

授業科目(ナンバリング)	旅行業論 (BG216)			担当教員	大井田 かおり (実務経験のある教員)		
展開方法	講義	単位数	2単位	開講年次・時期	2年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
旅行業の総合的知識および理解を深めると共に、将来旅行業に携わる人に関しては、旅行業が将来変化した場合でも対応していける人材を育成し、その他の人に関しては、旅行業のあり方から社会を考察できる人材を育成することを目標とする。							①⑦
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	旅行業の全体像を理解し、現状の課題について関心を持ち、旅行業の最近の話題について説明し議論することができる。				・授業態度 ・定期試験	20% 30%	
情報収集、分析力	書籍やインターネットを利用して、必要な情報を収集し、自分の意見を論理的に指摘できる。				・授業態度 ・定期試験	10% 20%	
コミュニケーション力							
協働・課題解決力	旅行業の現状に対して問題意識を持ち、変化する旅行業に寄与できる。				・授業態度 ・定期試験	10% 10%	
多様性理解力							
出席					受験要件		
合計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験(60%)、授業態度(40%)により総合的に評価する。授業中の発言や試験では、過去・現在・未来の旅行業について鋭い分析がなされているかが評価の基準になる。							
授業の概要							
担当教員の添乗員としての経験をふまえた旅行業についての基礎知識を学ぶと共に、旅行業の抱える問題について考察し、観光がどのように変化していくかを検討する。この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教科書・参考書							
教科書：廣岡裕一『旅行取引論』晃洋書房 参考書：岡本義温ほか『変化する旅行ビジネス—個性化時代の観光をになうハブ産業』文理閣 指定図書：廣岡裕一『旅行取引論』晃洋書房							
授業外における学修及び学生に期待すること							
現在は観光の過渡期であり、旅行業のあり方が日に日に変化していく時期と言っても過言ではない。観光そして旅行業が将来どのように変わっていくかを常に考えながら新聞記事や観光パンフレットを見るくせをつけること。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	旅行業とは何か	募集型企画旅行、受注型企画旅行、手配旅行の3つの契約形態分類をはじめ、旅行業とは何かについて学ぶ。	観光庁の旅行業法についてのホームページを見ておくこと。
2	旅行業法と旅行契約 1	旅行業は旅行業法によって規定されている。旅行業法についての基礎知識を学ぶ。	事前に教科書「第1章」に目を通しておくこと。
3	旅行業法と旅行契約 2	旅行業に携わる者がトラブルやクレームを処理する際に最も重要になる旅行約款についての基礎知識を学ぶ。	任意のツアーパンフを手し、旅行約款に目を通しておくこと。
4	旅行商品とは何か	旅行商品の構成要素について学ぶ。	事前に教科書「第2章」に目を通しておくこと。
5	旅行者のサービス	旅行者のサービスの品質の向上について考察する。	事前に教科書「第2章」に目を通しておくこと。
6	旅行業法改正と契機	過去に何度か旅行業法が改正になっているので、そのきっかけとなった事項について学ぶ。	事前に教科書「第3章」に目を通しておくこと。
7	欧州における旅行業	日本との比較例として英国を中心とした欧州の旅行業および旅行法則について考察する。	事前に教科書「第4章」に目を通しておくこと。
8	旅行業務取扱主任者の役割	旅行業務取扱主任者の役割について考察する。	事前に教科書「第5章」に目を通しておくこと。
9	宿泊サービスの変化と旅行業	「旅」と「宿泊」の関係について考察する。	事前に参考書「第5章」に目を通しておくこと。
10	情報技術の発展と旅行ビジネスの変化	IT技術の発展が旅行に及ぼした影響について考察する。	事前に参考書「第8章」に目を通しておくこと。
11	旅行者のための情報活用	旅行業に携わるにあたって必要なPC技術について学ぶ。	インターネットの検索サイトに慣れておくこと。
12	インバウンド観光の現状 1	インバウンドの増加とそれによって起きる問題について考察する。	『令和元年版観光白書』のインバウンドに関する項目に目を通しておくこと。
13	インバウンド観光の現状 2	インバウンド受け入れ戦略について考察する。	『令和元年版観光白書』のインバウンドに関する項目に目を通しておくこと。
14	旅行業の未来 1	今までの振り返り、旅行業の未来について考える。	旅行業の未来についての意見発表の準備をしておく。
15	旅行業の未来 2	旅行業の未来についての展望をまとめる。	旅行業の未来の展望についての意見発表の準備をしておく。
16	定期試験	これまでの学修をふまえ、試験の準備をする。	